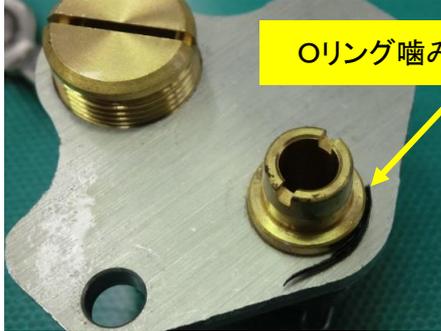


II. 誤組問題

1. Oリングは無理して組付けてはいけません.

1次弁や2次弁はOリングによりシールされていますが、無理に組付けますとOリングが噛みこんで切れてしまいます。また誤って古いOリングを取り外さずに2個組付けた事例があります。これらは初期の気密は問題ないですが、短期に劣化し漏れてしまいます。



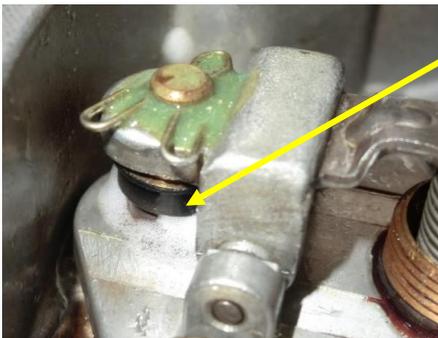
Oリング噛み込み漏れ発生



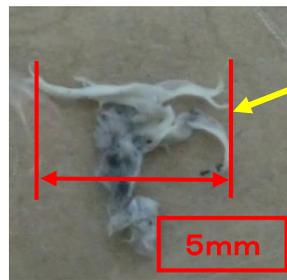
Oリング2個組込み漏れ発生

2. シールテープは内部に流出しないように.

燃料配管の接続にシールテープを使用する場合は通路内部に流出しないように巻き付けて、装着して下さい。



シールテープを噛み込み漏れ発生



噛み込んだシールテープ

5mm

3. ダイヤフラムガスケットの再使用は厳禁です.

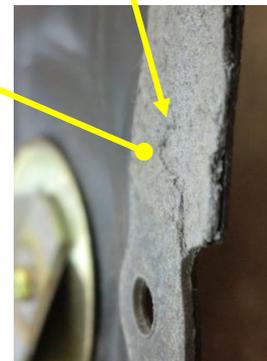
新しくても、一度組付けたダイヤフラムガスケットは欠損している場合が多くあり、再使用は厳禁です。



ダイヤフラム部から外部漏れ

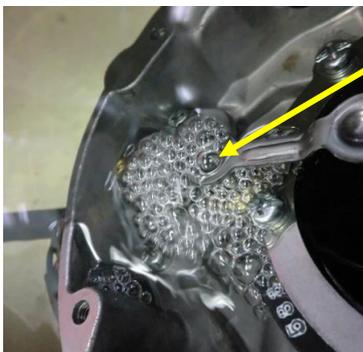


ガスケット欠損



4. 2次弁は接着剤で固定すること.

1次弁と異なり、2次弁は非常に微圧を制御するためシートに馴染ませた後、接着剤で固定しています。未固定ですと着座が不安定となり漏れてしまいます。



2次弁漏れ

接着剤未塗布

